

秋の夜長を楽しむ

【ライティングマイスター】プロの光の演出家。株式会社タカショーが主催する「エクステリア&ガーデンライティングマイスター制度研修会」を修了。庭やエクステリアの夜のライティングをより美しく効果的に演出するテクニックを持つプロフェッショナルです。



* LM LIGHTING MEISTER 1410

ライティングマイスターが作る癒やしの庭。

recipe 1

アールのついた門柱にレンガの角柱、アンティークランプで、ナチュラルにこだわったデザインです。温かみのあるライトで、帰宅する家族を包みこみます。低木の植栽でよりナチュラルに仕上げました。

お客様からのご提案で、門柱に溶岩石を用いました。ニオイシュロランやフェニックスで、ハワイの雰囲気満載です。

recipe 2



知れば納得! 職人の技



エクステリアデザイナー・プランナー
ライティングマイスター
塩山 秀樹

夜の庭を楽しむライティングの技とは?

夜の庭を楽しむにはライティングプランは欠かせません。ブラケットライトやポールライトは、指示灯、防犯灯だけではなく、デザインそのものも楽しめます。スポットライトや間接照明で影を演出し、庭で使われている素材を引き立てます。これを効果的に配置するためのポイントは、

- 自宅の照明がどこまで照らしているか、また 影がどこにできているか
- 街灯が近くにあるか
- お隣の建物の位置や照明の有無など(照明の光が直接窓にさし込まない様計画する)

これだけで、光が必要な所、不要な所、また 光を当ててはいけない所が見えてきます。あとはどう演出するか。光のプロの私達にぜひお任せください。

ファサードはLEDのライトでシャープに照らし、お庭は電球色で温かみのある色に。門を開けた時のコントラストが楽しめます。

recipe 3



門柱は、LEDの白色ライトで自然石の張材を照らしています。



recipe 4

本格的な和庭です。中央に据えた庵治石(あじいし)の照明は、お施主様ゆかりの香川県より取り寄せられたもの。スポットライトやグラウンドライト、スタンドライトなどを使い分け、間接照明を活かしお庭に奥行きと立体感を演出します。